

会 議 録

会議の名称	令和元年度第8回 大平地域会議
開催日時	令和2年1月23日(木) 午後6時30分 開会 午後8時10分 閉会
開催場所	大平総合支所 新館2階 第一第二会議室
出席者氏名	別紙のとおり(14名)
欠席者氏名	別紙のとおり(3名)
事務局職員職氏名	別紙のとおり(3名)
その他出席者等	別紙のとおり(0名)
会議事項	(1) 地域予算提案制度について (2) 平成30年度提案(令和元年度)地域予算提案事業の進捗について (3) その他
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0名
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
●事務局	1 開 会
◆会長	2 あいさつ
●事務局	3 議 事 (1) 地域予算提案制度について 【説明概要】 ・第6回会議(9月26日開催)の地域予算提案事業の事業計画作成の経過等について確認。 ・地域予算提案事業は事業予算の使い方について改正が行なわれ、令和2年度実施分と令和3年実施分、2ヵ年分の事業予算の合計額を、各地域会議の考え方によって計画的に配分することが出来るようになり、大平地域会議では、令和2年度実施分と令和3年実施分を、それぞれ同額の事業予算とするのではなく、2ヵ年分を計画的に配分することとした。 ・令和2年度実施分については、中学生を対象としたスケアードストレート方式による「大平地域交通事故防止対策事業」を大平中学校で実施する。 ・令和3年度実施分については、継続事業として中学生を対象とした「大平地域交通事故防止対策事業」を実施する。 残った事業費は、どのような事業を実施するのか、時間をかけて内容を検討することになった。 ・事業内容第6回の会議までに、委員から提出された個別の事業案(32事業)をグループや全体で討議を行い、事業内容の絞込みを行なった。

- ・その結果、西山田にある「かかしの里」の活性化を図ることが、地域の課題の解決につながるのではないかということになった。
- ・具体的な内容は、かかしの里の案内板や施設看板の修繕、ジップラインと言われている「ロープウェイ遊具」などの修繕、かかしの里の施設案内パンフレットの作成などの項目が挙げられた。
- ・本日の会議では、事務局が現地を調査した上で、具体的な事業案を作成して委員の皆様にお示しし、その内容について検討する。

【検討内容】

1. かかしの里活性化事業について（案）

- ・事業名 かかしの里活性化事業 ・地域課題 ・課題の選定理由
- ・地域予算提案事業 令和2～3年度実施分の事業費
2ヵ年分の事業費合計額は661万2千円。
令和2年度実施分は、大平地域交通事故防止対策事業が36万3千円
令和3年度実施分は624万9千円で、内訳は、
継続事業の「大平地域交通事故防止対策事業が36万3千円
かかしの里の活性化に使える事業費の配分額は588万6千円である。

2. かかしの里の案内板等の現状について

- 10月1日に現地調査により、どこにどのような案内板が設置してあるのか、概要を報告。
- ・かかしの里案内板の施設周辺部の現況写真。
 - ・かかしの里の施設内にある案内板の現況写真。
 - ・かかしの里の野外ステージ脇に設置してある遊具の現況写真。
 - ・展望ひろばに設置してある、遊具や案内看板などの現況写真。

3. かかしの里活性化事業の具体的な事業実施について

3種類の事業内容が考えられ、かかしの里の案内板改修、遊具の修繕、施設案内パンフレットの作成である。

(1) かかしの里 案内板改修

案内板の盤面が老朽化などによって記載内容が不明瞭であるとともに記載内容も古く、来場者にとってわかりにくい状況である。

そのため、栃木市公共サインガイドラインや栃木県屋外広告物条例などを遵守しながら、施設内容がわかりやすく親しみのあるデザインを使用するとともに、来場者を円滑に誘導する案内板の改修を実施する。

(2) かかしの里 遊具修繕・

緑豊かな自然の中で、子どもたちが楽しく冒険遊びができるとともに、利用者の増加にもつながるものと考えられるため、故障しているロープウェイ遊具の修繕を行なう。

(3) かかしの里 施設案内パンフレット作成

イラストなどを使用して親しみのあるパンフレットを作成することにより、来場者の利便性が向上するとともに、かかしの里が観光拠点施設としての機能だけではなく、NPOの地域活動の拠点や地域イベントなどにも利用できる施設であることなども含めて案内することができると考えられ、ひいては、かかしの里の利用促進につながる。

2. 今後の進め方

(1) 庁内協議の実施、概算事業費等の算出

事業の実施担当課が、大平産業振興課
案内板作成や設置に関係する所管課 都市計画課、土木管理課
事業実施の大平産業振興課が、関係所管課と協議しながら概算事業費の算出などを行なう予定。

(2) 計画作成のスケジュール

本日の会議を受け、2月以降の予定につきましては、案内板改修工事、遊具修繕工事、パンフレット作成業務委託の発注ができるように、事業を実施する大平産業振興課と事務局で協議を進め、仕様書作成、見積書の取得などの事務作業を進める。

委員は、今後の会議において、案内看板などに使用するイラストやパンフレットのデザイン、工事の概要などに関するご説明やご検討をお願いすることを考えており、5月までには事業計画書（案）を取りまとめて、6月、7月には事業計画を決定したい。

【委員意見】

- ・「かかしの里」のイメージがないので、シンボリックにかかしを立てたらどうか。
- ・PRが大切である。案内板が出来上がったらケーブルテレビなどでPRしたらどうか。
- ・三景平は見晴らしがよくアピールできるので、案内図に記載したらどうか。
- ・バーベキュー広場前にある専用駐車場の看板は塗り替えないのか。
- ・ロープウェイ遊具（ジップライン）の修繕に際しては、ワイヤーの耐用年数を考えて安全に遊べるようにした方が良い。
- ・パンフレットの内容はどうするのか。
- ・入口看板のデザインは、かかしを大きくしたらどうか。また、かかしを立てたらどうか。

【結果】

- ・事業計画（案）の各項目の実施概要について承認された。
- ・今後、作業を進めて詳細の内容を決定することになった。
- ・各案内板等の詳細なデザインについては、本日の委員意見を含め、後日、各委員から意見を出してもらうことになった。
- ・今後の作業スケジュールが了承され、事業計画書（案）の取りまとめを5月に予定した。

(2) 平成30年度提案（令和元年度）地域予算提案事業の進捗について

本年度実施の3事業（大平地域交通事故防止対策事業、大平運動公園健康づくり促進事業、大平運動公園子どもの体力づくり促進事業）の完了が報告された。

その他

○次回の地域会議の開催について

令和2年度第9回大平地域会議 令和2年3月26日（木）18時30分～、大平総合支所新館2階 第1第2会議室で開催されることが説明された。

5 閉 会

別紙 出席者及び事務局職員

出席者（委員） 14名

会長	伊藤 宏幸	副会長	黒田 愛美子		
委員	荒山菜穂子	委員	石塚 雄二	委員	櫻井 博子
委員	櫻岡 英之	委員	土屋 裕子	委員	藤崎 英治
委員	藤野 晴彦	委員	船山 敦子	委員	松本 和宏
委員	松本 春美	委員	柳田 和子	委員	和久井 紀明

欠席者（委員） 3名

委員	柏渕 敏雄	委員	小林 秀行	委員	藤倉 竜広
----	-------	----	-------	----	-------

事務局 3名

	大平地域まちづくりセンター	所長	中嶋 孝
同	副主幹		横田 学
同	主査		戸田 良訓

その他の出席者 0名

傍聴

なし